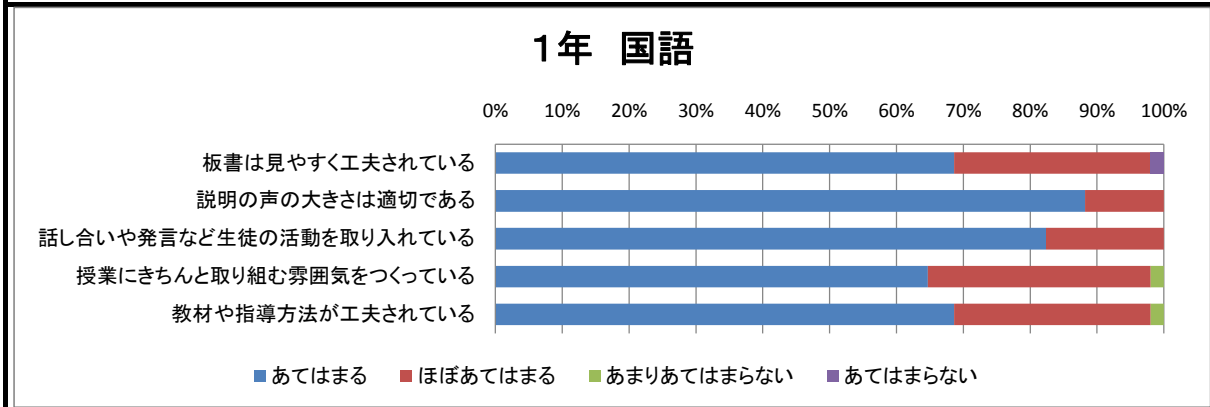


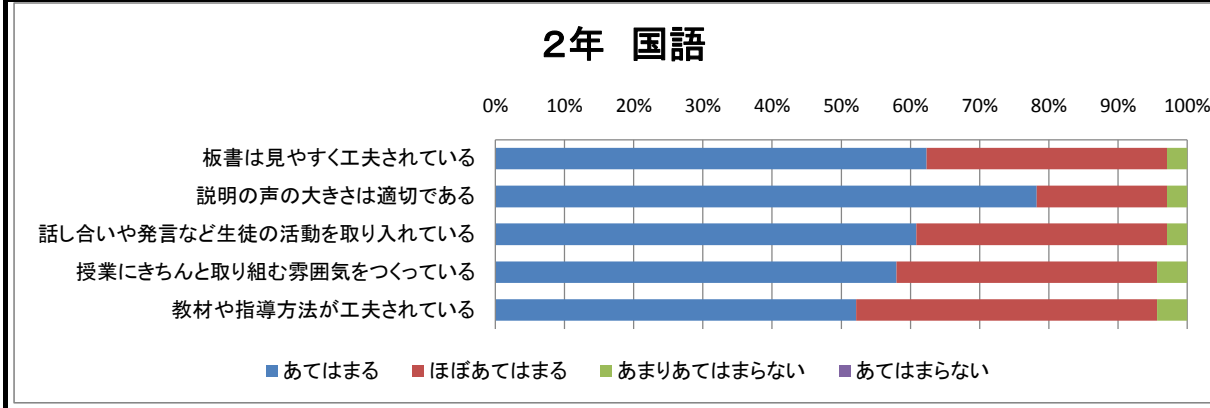
# H30年度 第1学期 生徒授業評価アンケートより

教科	<b>国語</b>	重点目標	文章を読み説く力と書く力の育成
----	-----------	------	-----------------

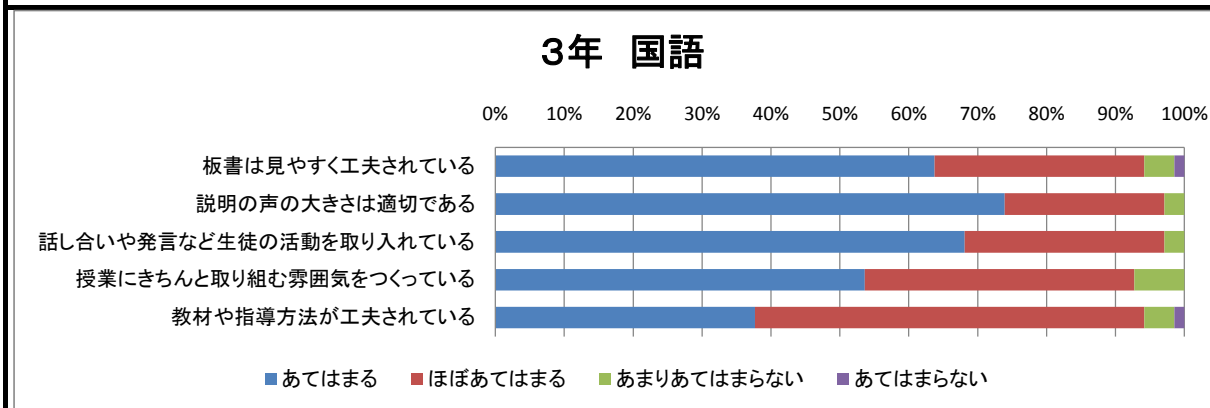
学習指導に関する現状と課題(一学期・生徒による授業評価アンケートより)



**分析**  
 どの項目も「あてはまる」「ほぼあてはまる」が95%を超えている。これは、意欲的に楽しんで授業を受けている生徒が多いことが反映されていると感じる。「話し合い」活動を多く取り入れるようにしているが、活動が盛り上がりすぎると「きちんと取り組む雰囲気にかける」と判断することもあるかと思う。はじめをつけつつ積極的に話し合い活動を取り入れていきたい。また、授業はワークシートで行っているが、黒板とプリントの縦横の比率が異なるため、どうしてもワークシート通りに書けないことがあり、「見づらい」と思う生徒もいるのではないかと。また特別支援の必要な生徒にとっても見づらい点があるかもしれないので、もう少し工夫を重ねたい。



**分析**  
 どの項目も「あてはまる」「ほぼあてはまる」が95%を超えており、生徒が意欲的に授業に取り組んでいることがわかった。「話し合いや発言」に関しては、文法など、話し合い活動を取り入れていない単元もあるため、なるべくどの単元でも話し合い活動を入れ、生徒が主体的に学べる授業を作っていきたい。「教材や指導方法の工夫」も、「あてはまる」は半数のため、今後さらなる教材研究と改善をしていきたい。併せて板書や授業の雰囲気づくりも工夫して生徒がより楽しくより意欲的に取り組める授業づくりをしていく。



**分析**  
 どの項目についても肯定的な評価が90%を超えていることから、生徒が意欲的に授業に取り組んでいることが窺える。話し合い活動については、積極的に取り入れようという心がけており、そのことが評価にも反映していると思われる。今後も引き続き、効果的に話し合い活動を取り入れ、学力の向上につなげたい。一方で、教材や指導方法の工夫に関しては他の項目と比べ、改善の余地が大いにあると見受けられる。教材研究に力を入れ、指導方法の工夫につなげ、改善を図っていきたい。また、同時に授業の雰囲気づくりも工夫・改善を図り、生徒のさらなる学力向上につなげたい。